

『75 歳以上の高齢者に対する SGLT2 阻害薬中止後の腎機能推移の探索的研究』

【目的】

現在、SGLT2 阻害薬は、糖尿病、慢性腎臓病、心不全などの治療薬として広く使用されています。これらの薬剤は血糖値を低下させる作用に加え、腎機能低下の進行を抑制する効果や心臓への負担を軽減する作用など、臓器保護効果が報告されており、その目的で処方されることもあります。

一方で、高齢の患者様においては、全身状態や併存疾患、治療方針などを総合的に考慮し、SGLT2 阻害薬の継続可否について慎重に検討する場合があります。しかしながら、SGLT2 阻害薬を中止した後の腎機能の経過や、腎保護作用がどの程度持続するのかについては、十分なデータが蓄積されていないのが現状です。

本研究では、当院で SGLT2 阻害薬を処方され、その後中止された患者様を対象に、診療録に記載された検査データ等を用いて腎機能の推移を後方視的に検討します。本研究の目的は、実臨床における腎機能の経過を明らかにし、SGLT2 阻害薬中止後の腎保護効果の持続性について検討することです。

また、通常診療で得られた既存の診療情報のみを用いて実施し、新たに検査や治療をお願いすることはありません。また、研究に利用する情報は匿名化し、個人が特定されないよう十分に配慮いたします。

【期間】 2026 年 4 月 1 日～2031 年 3 月 31 日

【方法】

＜対象となる患者さん＞

調査は 2018 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日までの経緯を検証しました。

＜研究に用いる試料・情報の種類＞

試料：なし

情報：診療録より過去にさかのぼり調査します。

◎研究への参加について

この研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、遠慮なく研究責任者にお伝えください。たとえお断りになっても今後の治療において不利益を受けることはありません。

この研究について、心配なことや、わからないことがあれば、いつでも遠慮なく下記連絡先までお問い合わせください。また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産権

単施設研究用

の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

独立行政法人地域医療機能推進機構 大和郡山病院
〒639-1013 奈良県大和郡山市朝日町 1-62
TEL (0743) 53-1111 (代)

所属・職名 薬剤部・薬剤師

研究責任者 植田 徹